

金融庁の「地域企業経営人材マッチング促進事業」では、(株)地域経済活性化支援機構 (REVIC) が運営する「REVIC Career (レビキャリア)」がスタートして3年目を迎えている。金融庁の伊藤豊監督局長と、ヒューレックス(株) (仙台市青葉区) の松橋隆広代表取締役社長が対談。レビキャリアの成果や地域金融機関が果たす役割について話を聞いた。



ヒューレックス(株)  
代表取締役社長  
松橋 隆広 氏

まつはし・たかひろ 1963年生まれ。青森県出身。86年山一証券(株)入社。2003年ヒューレックス(株)設立、13年マリッジパートナーズ(株)設立、16年事業承継推進機構(株)を設立、それぞれ代表取締役社長に就任。事業承継の総合的な支援を行っている。

**松橋** 地域の中堅・中小企業の経営人材不足を解決するため、地域金融機関が大企業で経験を積んだ人材をマッチングする事業「レビキャリア」がスタートして3年目を迎えました。これまでの成果についてお聞かせください。

**伊藤** 2023 (令和5)年度はレビキャリアが大きく飛躍した年だと認識しています。まず大企業人材の登録者数を見ますと、23年3月末が1558人でしたが、24年3月末に2889人と倍近くまで増加しました。また、マッチング成約数は、17件が72件と、この1年間で55件も増加し、軌道に乗ってき

ました。地域金融機関の皆さんが1件また1件と実績を増

やし、経験を蓄積することで次の事例をつくり出し、その積み重ねが登録者数やマッチング成約数の増加につながるという好循環がこの1年で生まれてきたと思っています。実績が目に見えるようになり地域金融機関の取り組み姿勢も変わってきているため、24 (令和6)年度はさらなる成果に期待を寄せているところ

です。金融庁はあくまで黒子ですが、広報宣伝活動などで役割を果たしていきたいと考えています。

**松橋** ヒューレックスは全国270を超える地域金融機関と提携しておりますが、レビキャリアにつきましてはREVIC (レビック) より促進事業の業務委託を3年続けて

受託させていただいており、その事業促進のため、システムの操作方法の説明や求人票の登録、マッチング、給付金申請支援など、個別対応で地域金融機関の皆様をサポートしているところ

です。伊藤監督局長のお話の通り、レビキャリアのマッチング成約数が積み上がるなか、新たに企画する地域金融機関が増え、成功事例を紹介する勉強会を開催してほしいというご依頼が数多く寄せられて

おり、この取り組みが地域金融機関の取引先企業、地域の皆様から強く求められていることを実感しています。レビキャリアの成功事例について

は、どのように認識されていますか。

## 大企業人材が中小企業で活躍

**伊藤** 最近、地域金融機関が深く関与しマッチングした結果、経営に近いポジションでの成約事例が増えている

と思っています。例えば、海外拠点の管理部門の責任者の採用などもありました。人材を採用した企業からは、入社後の期待以上の活躍を評価いただいているお話も耳にしています。働く環境が国内外へとエリア的に広がり、また高い年収での成約も出ています。

**松橋** 経営に携わる人材や海外展開に必要なグローバル人材、新規事業を立ち上げる

から中小企業へ、あるいは都会から地方へ人の流れを作ることで、企業のさらなる成長と事業承継につながっていく好事例が生まれています。

**伊藤** また、これまで勤めてこられた大企業とは全く異なる業種の中小企業に転職される事例も増えてきたと感じています。仕事の進め方や部署間の連携の取り方など、大企業での貴重な経験が中小企業の事業拡大の過程で非常に役に立っているようです。登録者数の増加とともに、登録金融機関も増えれば、登録求

人数の増加につながると期待しています。登録金融機関は、22年3月末が82でしたが、

# The 地方創生



金融庁  
監督局長

伊藤 豊 氏

いとう・ゆたか 1963年生まれ。埼玉県出身。89年東京大学法学部卒業、大蔵省入省。91年米国コーネル大学留学。大蔵省銀行局銀行課課長補佐、財務省大臣官房秘書課長などを経て、2019年に金融庁監督局審議官、21年に同総合政策局総括審議官、22年6月より現職。

と企業を支援している地域金融機関へメッセージをお願いたします。

伊藤 地域金融機関は、「地域経済の要」です。融資だけでなく、情報発信による広報宣伝活動をさらに強化し、まずは1万人を目指しデータベースを拡充したいと思っています。

松橋 地域経済の活性化には、県外からUターン人材の呼び戻しが欠かせません。今こそ、地域金融機関の皆様と連携を強化させていただき、レビキャリア事業をこれまで以上に促進して地域に優秀な大企業人材を呼び戻すことで、新たな雇用の創出と地域経済の活性化、そして地方創生の実現に貢献してまいります。本日は貴重なお話を伺わせていただき、誠にありがとうございました。

23年3月末に112、24年3月末では128まで増えています。最近、信用金庫などの登録が増えて成約も出ていますので、非常に良い流れだと思っています。

松橋 地方の中小企業では、事業承継を含めてさまざまな経営課題が山積しています。この点について、金融庁のお考えはいかがでしょう。

伊藤 大企業の人事部を継続的に訪問して登録のお願いをすることに加え、他社での成功事例を紹介していくこと、また、個人登録については、登録者拡大に向けてSNSで

松橋 そうしますと、先程伊藤監督局長がおっしゃっていた地域金融機関の成功事例と企業目線での成功事例を紹介していくことが大切ですね。最後になりますが、地域

松橋 地域経済の活性化には、県外からUターン人材の呼び戻しが欠かせません。今こそ、地域金融機関の皆様と連携を強化させていただき、レビキャリア事業をこれまで以上に促進して地域に優秀な大企業人材を呼び戻すことで、新たな雇用の創出と地域経済の活性化、そして地方創生の実現に貢献してまいります。本日は貴重なお話を伺わせていただき、誠にありがとうございました。

